



ロータリーは  
世界をつなぐ



# RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

# 会報

2019 ▶ 2020  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ  
会長目標

## クラブの活性化と行動は 世界・地域に向けて

会長／福士 幸子 幹事／串橋 伸幸

## プログラム

(第18号・第19号) 合併号

- 本日  
「移動夜間例会」
- 次週予定  
来賓卓話「青年会議所の活動について」  
留萌青年会議所 理事長 中出 靖彦様

会員誕生日  
串橋 伸幸  
森 将由生

No. 2848  
第18回 11月13日

出席報告

前例会

会員総数……………31名  
出免会員……………2名  
出免出席……………2名  
基準会員出席……………17名  
出席率……………58.62%

前々例会

第15回 10月23日

欠席会員……………10名  
内メイクアップ……………1名  
修正出席率……………70.96%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

## 🖋️ 会長報告 ……………

- 10月31日第5回理事役員委員長会議を開催しました。留萌クラブ細則改正の件、指名委員会に対し連絡、9月24日の夜間例会決算の承認を致しました。また、11月21日開催の留萌南部特別支援学級合同学習発表会参加について、10月末までの会計報告の承認を致しました。
- 理事役員委員長会議の出席があまり良くありません。委員会で委員長が出席できない時には他の副委員長、もしくは委員の方の出席をお願いします。

## 📁 幹事報告 ……………

- 本日、例会終了後に書庫の整理を行います。

- 台風19号義援金のお願いが来ています。後ほど募金箱を回しますのでよろしくお願ひします。
- ロータリーに関する意識調査が地区より届きました。4名の会員さんにお願ひします。
- 赤平RC、芦別RC、深川RC、妹背牛RCより11月例会案内を受領しました。
- 赤平RC、芦別RC、砂川RC、深川RCより10月会報を受領しました。

## 👤 委員会報告 ……………

親睦活動委員会

西谷委員長

12月4日開催の年忘れ家族会の案内を本日幹事より皆様方にFAXをさせて頂きます。今年は会場を産業会館から漁師の店富丸に変更する事に致しました。会員家族合わせて40名位ですので、会場費がもったいないことなど、また会

# 第17回 11月6日(水) 天候/雨

員の子供やお孫さんが大きくなって出席が悪くなってきましたので、今年に関しては富丸さんで和気あいあいの会としたいと思っております。楽しい会にしたいと思しますので、多くの出席をお願いします。

## 社会奉仕委員会 関野 委員長

11月17日開催の地区財団補助金事業が、あと2週間と迫ってきました。当日の出席締め切りが11月11日ですが、出席者が決まりましたら仕事の割り振りをお知らせいたします。会員皆様のご協力をよろしくお願いします。

## 国際奉仕委員会 西原 委員長

11月はロータリー財団月間です。本日より財団と米山の寄付を募集いたします。例会場の入り口にて受付を作っておりますので、多くの会員のご協力ををお願いします。

## 3分間情報

### 会員研修委員会 対馬 委員長

本日は、2019年4月に開催された規定審議会についてお話いたします。

規定審議会とは3年に1回開催され、地区より1名の代議員が出席し、日本からは34地区、全世界で533地区の代議員がシカゴに集まり、100件以上の案件が審議され、決定しています。

前回の規定審議会では初めてクラブの柔軟性の維持が認められて、今日のその原則が維持されました。主な内容として、欠席のメイクアップの規定として、これまで例会の前後2週間とされていたが、同じ年度内であればメイクアップは認める事になりました。修正出席率の確定が大変な事になるのではと思いますが、また、職業分類の制限が撤廃され何人でも入会が出来るようになりました。2020年度より3年間、人頭分担金が毎年1ドルづつ3年間で3ドル増額されます。否決案件では、例会数の現行月2回以上の規定を廃止し、例会を年間40回以上する案や、ロータリー友などのロータリー機関誌の

購読を任意にするという案件も否決されています。例会出席に代理出席を認める件なども否決されました。これは配偶者やパートナーなどの代理出席を認めるというものです。理事会メンバーについて主な委員会の委員長を理事会メンバーにするという案件も出席は可能だが決定はしないと否決されました。110数件の案件が審議されましたが、承認されたのが20数件だったという事です。これらの規定審議会の物については、ネットにも上がっていますので興味のある方は見てみてはいかがでしょうかと思います。

## ニコニコBOX

- 桜元さんの卓話楽しみです。 福士会長
- 11月も皆様のご協力よろしくお願いします。 串橋幹事
- 留萌市貢献表彰をしていただきました。 辻本会員
- 地区補助金事業まで2週間となります。皆様のご協力よろしくお願いします。 関野会員
- 無事、叔父叔母に会う事が出来、とても良い時間を過ごす事が出来ました。 山内会員

前 回	315,000円
今 回	9,000円
累 計	324,000円

## プログラム

### 「我が生い立ち」

#### 桜元 克則 会員

この度、貴重な時間を使わせていただき、自分の生い立ちの発表の機会をいただきありがとうございました。面白いエピソードもたくさん持っていないですが、少しお付き合い下さい。本当は10月6日に我が生い立ちを発表予定でしたが、仕事の都合で欠席してしまい。運営委員長、親睦活動委員会のみなさん。そして燕さんには急遽プログラムをお願いして、プログラムに穴をあけずに済みました。ありがとうございます。

まず、最初に自社について少しお話をさせていただきます。当社、佐藤電気商会は、道路を使用させていただいて、電気工事を行っている会社です。道路に立っている電柱や電線などを扱う仕事の為、電柱ごとに車両が止まっているような工事を行っていて、通行の邪魔ご不便をおかけしていると思いますが“電気を守っているんだなあ”とご理解いただきたいと思います。年に何回か苦情が入り、対応に苦慮しているところです。

自分の事に戻りますが、1965年、昭和40年10月29日さそり座54歳。おやじ、おふくろ、三人兄弟の長男で、兄弟が三人とも男という家族構成です。1～2歳の小さい頃の写真はまだ白黒写真で、腕にダッコちゃん。わからない方もいると思いますが、真っ黒で目が大きく、空気を入れ腕に付けれる人形で、昔の流行だったそうです。それを左腕に付け、りんご箱の中に入れてられているのか、腰にロープを付けられ立木に縛られている写真が多くありました。犬みたいな状態で、今なら虐待のような写真です。当時はとっても活発な幼少期でした、と言うと聞こえが良いのですが、実際は目が離せないというのが事実で、おふくろのお腹に弟が居たせいで自分でフォローしておきます。この原稿を書いている時、おふくろから聞いた話を思い出しました。エピソード、私桜元やらかしておりました。うちの親父は加地漁業部で漁師をしており、北洋などの遠洋で魚を取っていました。北洋への出発地が函館でしたので、船団を組んで出航していくのを、乗組員の家族が見送りに集まり、自分も4歳の時に親父の見送りに連れて行ってもらいました。乗組員の家族と出発前日に会社手配で動物園だか水族館に連れて行ってもらった時に、脱走、迷走、方向不明。自分は覚えていないが、やってしまったそうです。しこたま怒られて、親父の北洋出発の見送り。皆さんもテレビで見た事があると思いますが、紙テープを使っての見送りで、船に紙テープを縛りつけたりして紙テープを投げ、無事故を願ったそうです。桜元、そのテープをどうしても投げたかったのですが、おふくろから却下され、

脱走防止で左手はガッチリ捕まれていたらしくて、どうにもならなかった桜元は投げたい衝動にかられ、自分の履いていた靴を船に向かって投げたそうです。おふくろからは大目玉、留萌への帰途は新品の靴になったそうです。

小学校時代は遊んでばかりで、学校から帰ると兄弟や町内の人と野球三昧。そのくせ学校の少年野球は本当の野球の上手いやつらがやるものだと思って参加しませんでした。学業に身が入っていないので、学校の成績はご想像の通りで、可もなく不可はちょっとという状態で、通信簿に書かれていた言葉は、「明朗活発でよろしいのですが、少し落ち着きにかける所があります。落ち着いて行動しましょう。」6年間ずっと書かれておりました。ただスポーツだけは好きでしたが、真剣に取り組むという姿勢ではなくて、勝ち負けにこだわりが強い感じでした。勝たないと面白くないからやらない。やると面白いからやる。そんな天邪鬼みたいな性格です。そこに陸上競技に目が行き、高学年から校内陸上記録会があり、そこで走高跳という種目に出会いました。走高跳なんてそんなにやっているやつが多くなく、出場したら勝ってしまって有頂天になったんだと思います。管内陸上記録会に出場。真剣に取り組まない性格がもろに出て2年連続4位。陸上への気持ちが萎えました。

港南中学校へ入学、ついに出了たこの教科、英語です。日本語も完璧に覚えていないのに外国語を覚えろと。学業沈没の末、少しは勉強をするようになりました。テスト前の一夜漬けがメインです。部活はサッカー部を選択。友達に誘われてで、ただ高跳びは学校の記録会でやる位でしたが、そこそこの記録を出していました。中学3年、高校受験の為そこそこ勉強をしました。無事、留萌工業高校電気科に入学。学校の先輩の風貌がすごくて、靴は飛んでくるは、罵声をあびせられるのは、私この風貌で少し眉毛が薄いせいで、先輩方の矢面に立たされた記憶があります。徹底的に上下関係を教えていただきました。体育教諭が3人とも陸上部の顧問という恐ろしい状態。昼休みに校内放送で体育準備室へ呼び出し。これから始まる3年間の呼び

## 第17回 11月6日(水) 天候/雨

---

出し地獄の始まりです。準備室に行くと先生3人に入部の勧誘。あえなく入部の運びとなりました。この方法で1年生5名中3名を捕獲。他スキー部兼務2名。部活の皆さんは真面目で真剣に練習に取り組んでいて、合宿は年に3回。ゴールデンウィークは羽幌で、夏休みは札幌で、3月には室蘭といった具合です。日曜は月1で遠征記録大会へ出場。6月地区高体連。7月全道大会。8月インターハイ。間に国体予選、秋には国体。高体連新人戦。顧問の先生の車3台で全道各地へ行く、スケジュールに追われる部活でした。在学中は連続してインターハイ出場者を出している強豪校でした。競技は個人競技なので、1年生から出場でき、そこで初めて「俺できるかも」とちょっと思いました。秋の新人戦で良い成績が出て、ちょっといい気になり、真剣に練習に打ち込まず準備室への呼び出し多数。2年生になり、地区高体連で走り高跳び優勝。いい気になって全道大会へ行くも大会時にケガをしまい、成績を出せず敗退。予選で記録を出していながらインターハイへ行けませんでした。実は1年生に高跳びで全道4位の後輩が入部しておりましたので、先輩とその後輩で代わりに出場しました。国体予選には間に合わなかったのですが、秋の高体連では2位、その後輩に負けました。秋にキャプテンに就任。その冬には後輩と道強化合宿にも参加。来年は大丈夫だろうと思っていました。高校に入って始めたハードルも記録が付いてきて2種目で狙えるところになりました。3年の地区高体連110メートルハードル決勝。スタートと同時に左足からブチッという音。2着で何とかゴールしたものの、ふくらはぎが真っ青。筋肉断裂、テーピングテープをぐるぐる巻きにし、コールドスプレーをガンガンかけて、何とか出場、県内の4位を取る事ができました。しかし今度のケガは大変で全治4週間。大会が4週間後でしたので、ぶつつけ本番。温泉に針、電気マッサージ。おふくろに「貴方の足に何ぼお金がかかるのか」と言っていました。お陰様で痛みが無くなり、普通に歩けるまでに快復。しかし、ぶつつけ本番で勝てるようなものではなく、110メートル

ハードル準決勝敗退。走り高跳予選棄権。神様は居ないと思いました。3年間の部活が終り、この桜元一段とはじけていました。

学校から大学推薦を受けましたが、親父からのダメの一言で就職決定。親父の「長男は地元に残れ」という言葉で、地元企業を検索。有限会社佐藤電気商会在がヒット。2月に面接に行き、「4月1日から会社に来い」と言われた面接。こんな状況で昭和59年4月に佐藤電気商会に入社いたしました。就職当時は何もわからない状態で、上司先輩に怒鳴られてばかりいました。その時代は「仕事は見て覚えろ」という時代でバワハラ全盛期、「ハイ、すみません」ばかり言っていた記憶がございます。

当時の佐藤電気は、仕事が中の仕事、外の仕事両方の電気工事をやっていました。繁忙期になると日中外の仕事、夜が中の工事の両方の電気工事をやっていました。自分が入社した時は作業員、自分を含めて5名でした。ここでも桜元やっしまいました。入社2年目の成人式の前日、会社駐車場シャッターのセンター支柱が強風で倒れ、頭に激突。全身血だらけで、先輩の車で病院へ。4針縫いました。その時先輩の車は血だらけで、成人式の写真も撮れなくなりました。また平成9年には仕事に雷による感電、救急車で病院へ搬送。やらかしてると言われても自分のせいでは無いと思っていますが、先輩方からは「死にぞこない」とよく言われました。

就職後も陸上からは縁が切れず、全道青年大会などへ出場し、それを彼女が応援に来てくれたりしました。その彼女が今の嫁さんです。成績は、記録が出るわ出るわで、昭和61年、平成元年と走高跳で優勝。平成元年には結婚と体育協会からスポーツ奨励賞をいただく事が出来ました。しかし今現在は、その当時戴いた賞状、盾、メダルなどは何一つ飾ってはありません。息子のものはトイック、漢検まで飾ってあるのですが。そう言えば、私の実家に1枚だけ飾ってありました。

先輩が一人二人と退職し、新人が入社して来て、自分が工事の指揮・管理をしていくように

## WEEKLY REPORT

---

なり大変苦勞した記憶があります。バブル時代には仕事、仕事で帰宅が早朝4時で出勤8時。嫁さんまでが現場に引っ張り出される始末でした。外線でも電気が消えたら出勤。台風が来たら出勤。火事で出勤。電柱に車がぶつかり出勤といった具合です。それで外線の方の工事種別に変更を図り20年が経ちます。作業員12名と増えましたが、仕事は変わりません。一人息子には絶対やらない業種と、きつく言われています。

平成27年11月、旧経営陣より事業継承を打診され、その年の9月に取締役になったばかりでした。会社経営のノウハウの無く、経営者になれるのか、稼ぐという事は少し自信がありましたが、稼がせるという事に大変不安を感じていました。とにかくがむしゃらに仕事をこなし平成28年4月に代表就任。周りには誰もいない自分が1からやる、という気持ちで1から始めました。わからない事があると関連業界の方から指導助言をいただき、1年2年と過ぎ、気持ちに余裕が出来た時に体調不良で入院。動けないという事を初めて体験いたしました。なんでも一人ですとの思いから、病院にパソコン・電話を持ち込み仕事をこなし、お願いできる人、自分の為に動いてくれる人の大切さを実感しました。それから色々な人との交流を持つと考え、ロータリークラブへの入会のきっかけになりました。

まだまだ半人前の経営者です。皆様のご指導でスキルアップをしていきたいと思っております。どうぞこれからもご指導ご鞭撻よろしくお願ひします。ご清聴ありがとうございました。

# 第18回 11月13日(水) 天候/曇

## プログラム

(第18号・第19号)合併号

●本日

来賓卓話「青年会議所の活動について」  
留萌青年会議所 理事長 中出 靖彦様

結婚記念日

榎 井 俊 介

●次週予定

「年次総会」

No. 2849

第19回 11月20日

出席報告

前  
例  
会

会員総数……………31名  
出免会員……………2名  
出免出席……………2名  
基準会員出席……………18名  
出席率……………62.06%

前  
々  
会

第16回 10月30日

欠席会員……………11名  
内メイクアップ……………2名  
修正出席率……………72.41%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

## 📝 会長報告 ……………

1. 11月7日、私と串橋幹事、関野社会奉仕委員長とで、緑が丘小学校の安田校長先生に南部地区ブロックへの支援金を渡して参りました。合同発表会は、11月21日午前10時より中央公民館小ホールで行われます。出席可能な会員はぜひ9時45分までにお集まりください。

## 🗨️ ニコニコBOX ……………

- 山根所長、本日は大変お世話になります。 福士会長
- 40代最後の日です。 串橋幹事
- 米山、ロータリー財団の寄付受け付けております。よろしくお願ひします。 西原会員
- 地区補助金事業、いよいよです。よろしくお願ひします。 関野会員
- 花屋さんがオープンしました。 燕会員

## 📋 幹事報告 ……………

●羽幌RCより10月会報、11月例会案内を受領しました。

前 回	324,000円
今 回	6,000円
累 計	330,000円

## 👥 委員会報告 ……………

### 社会奉仕委員会 関野委員長

先ほど会長報告でもありましたが、緑が丘小学校の安田校長先生に支援金を届けて参りました。また、皆様にはFAXにて既にお知らせいたしておりますが、11月21日(木)に留萌地区南部ブロック合同学習発表会が留萌市中央公民館で午後10時に開催されます。参加できる方は9時45分までに中央公民館にお集まりください。よろしくお願ひします。

また、今週の日曜日に地区補助金事業でもある白井さんの講演がございます。当日午前9時集合となっておりますので、こちらの方もよろしくお願ひします。

## 📅 プログラム ……………

### 国際奉仕委員会担当例会 西原委員長 「ポリオと国際奉仕について」

ロータリーではポリオ撲滅に向けて、1985年ポリオプラスを開始しました。皆様から頂いているポリオプラス基金、本年は1人30ドルを目標に寄付を募っていますが、本日はそのポリオについてお話をいたします。

ポリオ(急性灰白髄炎)とは、ウィルス感染によって発症する病気で、ワクチンでの予防が可能です。感染した場合、ウィルスが神経組織に入って身体まひを引き起こし、時には死に至ることもあります。5歳以下の子供に感染する

確率が高く、小児麻痺とも呼ばれています。ここで少し間違えないでほしいのは、ポリオとはポリオウィルスの感染がポリオではなく、麻痺をした状態の事をポリオと言います。ここが大切な所で、エイズウィルスも、HIV感染とエイズは違うという事と全く同じ事で、HIV感染が全てエイズになるわけではありませんので、その所を理解していただきたいと思います。

では、ポリオウィルスとはどういう物なのかと言うと、エンテロウィルス属に分類され、抗原性の異なる1型、2型、3型の3種類があります。ポリオウィルスの自然宿主は人間だけであり、糞便中に排泄されたウィルスが口から体内に侵入し、咽頭や小腸粘膜で増殖し、血液に入る。血中を循環したウィルスの一部が脊髄を中心とする中枢神経系に到達すると、運動神経に感染増殖し、脊髄前角炎をおこすと、典型的なポリオ症状が現れる。感染から発症までの潜伏期間は4日から35日間（平均15日間）とされる。

では日本のポリオの歴史は、昭和35年にポリオの大流行があり、全国で6500人に達する患者が報告されております。この時には我が国ではポリオの生ワクチンが製品として認可されておらず、昭和36年カナダ及び旧ソ連からポリオ生ワクチンを緊急輸入し、1300万人の小児に一斉投与が行われ、その年より患者数は激減し3年後には100人を下回った。昭和39年に国産の生ワクチンによる定期接種（2回接種）が行われ、現在に至っています。日本では野生株のポリオウィルスによる患者は昭和55年を最後に発生しておりません。

ここで、感染とその症状についてお話いたします。ポリオウィルスに感染しても90~95%の人は不顕性感染（感染後も無症状で経過）で終わります。4~8%の人がカゼのような症状で（発汗、下痢、便秘、悪心、嘔吐などの胃腸症状、咽頭痛、咳などの呼吸器症状など）にとどまる不全型で、これらの臨床症状からいわゆるカゼとの鑑別は出来ない。感染者の0.5~1%が非麻痺型で、感染者の約0.1%が典型的な麻痺型（弛緩性麻痺）の症状を見せます。



それでは、ポリオのワクチンについてお話いたします。ポリオワクチンには、経口生ポリオワクチンと不活性ポリオワクチンがあります。経口生ワクチンというのは生きた生のワクチンを弱毒化させて経口、口から投与致します。経口生ワクチンウィルスは、感染予防においては効果が絶大であるが、稀に生ワクチンであるがゆえ、麻痺が発生する可能性があります。また、経口生ワクチンを内服後、糞便中にウィルスが排出されるため、免疫力の低い子供、老人などに感染する可能性があります。不活化ポリオワクチンというのは、ポリオ生ワクチンを製造増殖させた後で1回ワクチンを加熱処理してワクチンのポリオウィルスを殺してしまいます。そして残った抗体だけを注射器で打つ形になります。例えば今のインフルエンザワクチンも同じです。生の方が利きが良い分、ごくまれにワクチンが悪さをする場合がある事だけを覚えておいてください。2000年には日本もポリオ根絶宣言がなされ、2012年から経口生ワクチンから不活化ワクチンに切り替わりました。不活化ワクチンは初回接種が3回、標準的には生後3ヶ月から12ヶ月が月3回、20日以上56日までの間に3回接種し。追加接種を1回行います。これは初回接種から12~18ヶ月後、最低6ヶ月あけて1回接種します。いずれにしてもこれは小児の時にやっておきます。

それでは世界のポリオ発生数はどうなっているかと申しますと、2017年に過去最低の22例という報告がありましたが、2018年にまた33例と多くなり、今年に入って1月から3月までに既に12例報告されている。2017年に報告された22

## 第18回 11月13日(水) 天候/曇

---

例はすべて1型の野生ポリオウィルスである事が判っております。発生地域はアフガニスタン、パキスタンで、2017年度も2018年度も全てこの地域に限定されています。世界的には野生ポリオウィルスがアフガニスタン、パキスタンで発生していますが、全世界で伝播型ワクチン由来ポリオウィルスという物が発生している国があり、それは何かと申しますと、先ほど言った経口生ワクチンに含まれるポリオウィルスが摂取された人の小腸で増殖し、一部が便にて排出され、そのウィルスが野生化するものがあり伝播型ウィルスと呼んで、発生する地域があります。

流行地域では以下の事に気を付け、感染が疑われる場合は、直ちに医師の診断を受けてください。こまめに石鹸で手を洗い、特に飲食の前、トイレの後には綺麗に手を洗う事。野菜や果物は安全な水で洗い、食物は十分加熱してから食べる。乳製品は殺菌処理されたもののみ飲食する。飲料水や調理用の水はミネラルウォーターを使用する。水道水を利用する場合は一度十分に沸騰させた後使用する。氷も安全な水で作ったもの以外は口にしない事です。これらにより水事情が大切だという事が分かってきますが、ロータリーは水の事業にも力を入れています。

今現在、ポリオが増加傾向にあります。ロータリーがこれまでやってきた努力が水の泡にならないように、再度ポリオ根絶に向けて、ポリオプラス基金への寄付をロータリー会員の力を結集してポリオ根絶に向けて皆様力を貸してくださいという事で、1人30ドルの協力をお願いしている所です。ポリオは糞便から排出され、水・井戸などから経口的に感染が起きます。きれいな水を提供する国際奉仕委員会の水事業も、このポリオ撲滅に非常に役立っている事業です。

皆様のご寄付が色々な所に役に立っています。ぜひこれからも色々な財団にご寄付をいただきたく思います。米山、ロータリー財団、ポリオプラス基金、どれも素晴らしい事業です。皆さんご寄付をよろしく願います。ご清聴ありがとうございました。